

2014年10月1日

各 位

会社名	株式会社東京個別指導学院	
代表者名	代表取締役社長	齋藤 勝己
	(コード番号 4745・東証第一部)	
問合先責任者	取締役	舟戸 彰一
	TEL	03-6911-3216
当社の親会社	株式会社ベネッセホールディングス	
代表者名	代表取締役会長兼社長	原田 泳幸
	(コード番号 9783・東証第一部)	

業績予想の修正に関するお知らせ

2015年2月期第2四半期累計期間における営業利益、経常利益、四半期純利益が、2014年4月9日の決算発表時に公表いたしました業績予想を上回る見通しとなりました。そのため、2015年2月期第2四半期累計期間業績予想につきまして、下記のとおり修正いたします。

記

1. 2015年2月期第2四半期累計期間業績予想数値の修正(2014年3月1日～2014年8月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	7,404	△50	△48	△105	△1円94銭
今回修正予想(B)	7,354	81	84	37	69銭
増減額(B-A)	△50	132	133	143	
増減率(%)	△0.7	—	—	—	
ご参考:前期第2四半期実績 (2014年2月期第2四半期)	6,688	△79	△77	△64	△1円18銭

2. 修正の理由

当第2四半期累計期間は、中期経営計画「Shining☆2015」に基づき、7教室の新規教室開校(7月末現在215教室)、顧客の利便性や収益性向上を目指した教室移転・リニューアル、昨年度に続くテレビCM放映、マーケティング改革の更なる深耕など今期業績に直結する施策を多岐に渡り実行した結果、問合せ件数は過去最高水準を記録するに至りました。

売上高については、前回予想比99.3%であり、ほぼ予定通りに推移する見込みであります。(前年比で665百万円の増収、増減率+10.0%の見込みです。)また、夏期講習会も好調な実績を収め、直近の課題であった退会率も改善傾向であります。

営業利益においては、予算執行における適正化、一部販売費の下期への時期ずれなどの要因が相俟って、前回予想を132百万円上回る見込みとなります。(前年比では161百万円の増益の見込みです。)

尚、通期業績予想につきましては、現在策定中であり、2014年10月8日に予定しております第2四半期決算発表時にお知らせいたします。

(注)上記業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しておりますので、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上